

西岡真一郎さんは、市議時代には、市役所土曜日開庁の実現や、市役所職員の同一年齢同一賃金制から職務給制への移行を実現させるなどの市政改革を進めてきました。都議時代には、新銀行東京の財政問題を追及したことや、防災対策や防犯・治安対策を進め、福祉施策も進めてきたことで知られています。他にどのような実績があるのか、人柄も含めて多くの人からお話を伺いました。その一例を紹介します。

ごみ問題解決の先頭に

西岡さんの熱意が動かした!!



杉並区長 田中 良さん

●西岡さんとは都議会議員時代に一緒に議会活動をしていました。深刻な小金井のごみ問題を解決するために東京都等の関係機関からの支援をいただくために全力で取り組んでいました。西岡さんの真剣な努力が大きな原動力になったと確信しています。人に知られないところで汗をかいている彼のようなリーダーが、今の小金井には必要です。

南口まちづくりに大きく貢献

西岡さんの決断がキッカケで前進



小金井の未来を創る会 代表 清水 勉さん

●武蔵小金井駅南口の再開発、東小金井駅北口の区画整理事業は、賛成派と反対派で市を二分するほどの大きな問題となりました。西岡さんは双方の話を聞き、市民の利益と利便性、市の将来を考え新しいまちづくりを推進すべきと決断し、市議会内意見対立の調整に真摯に取り組み、この尽力で今のまちづくりができたのです。まだまだ混乱が続く小金井には、西岡さんのリーダーシップが絶対必要です。

子どもの笑顔が広がった

小金井で笑顔を広げてくださいね



パピーナ本天沼保育園 園長 有馬 昌代さん

●保育園の事務長として、待機児問題をはじめ保育園の実情を実感していることと思います。西岡さんは、分からないことはすぐに調べ、どうしたら良いか考え、初めてのことに挑む等、常に前向きに行動する方です。頼まれたことに「イヤ」と言わずすぐに実行するという仕事ぶり。また、子どもたちと一緒に花を植えたり、野菜作りには肥料にもこだわりを持ち枯れないようにと一生懸命でした。発表会の劇に参加し、お茶目な一面も見せていました。このように活躍していた西岡さん。今度は小金井市の皆様のために力を発揮してくれることを願い、職員一同応援しています。



頼むぞぞ!

小金井の未来のために

西岡さん!



市議2期

都議2期



たしかに
みらいに



安心できる
小金井に!

高橋金一さん

〔農業 関野町在住〕



過去の負の遺産を解消するために多くの時間とお金を費やし努力してきたのが、今の小金井ではないでしょうか。そして、ようやく未来に希望が持てる時が到来した現在、もっとも必要なのは、ここに住む市民の幸せと、これから生まれてくる子ども達に残せるまち「小金井」を完成させることではないでしょうか。私は、100年先を見通すまちづくりのリーダーとして西岡真一郎さんを強く推薦いたします。

湯山幸寛さん

〔歯科医師 東町在住〕



小金井市議の頃から医療福祉問題に多大な関心を寄せられていました。小金井市は財政問題で窮地に陥っていると聞いていますが、西岡さんの持ち前の実行力を生かして活躍されることを願っています。頑張ってください!

津村禮次郎さん

〔能楽師 観世流シテ方 桜町在住〕



市議会議員の時から小金井新能の応援をしてもらいました。創作能「黄金桜」は、小金井桜にちなんで小金井発の能を創ろうという彼の発案で実現することが出来ました。社会と文化のバランスの大切さをよく実感されていますね。

中村慶一郎さん

〔政治評論家 貫井南町在住〕



西岡さんは、公の仕事を自己の使命として、その道一筋に貫いてきた人である。私はその志に、深い敬意を持ってきた。日々の言動も、小金井市とそこに生活する人々への愛情が溢れている。46歳という西岡さんの若さにも注目したい。その活力に市民の皆さんの協力加われば、明日の小金井は明るく輝くだろうと私は確信している。

鏑山英次さん

〔写真家 前原町在住〕



小金井の象徴でもある野川の自然環境や玉川上水の小金井桜を守り育むために、西岡君が必死に努力してきたことをよく知っています。小金井市政を任せするには、小金井をよく知り、小金井を肌で感じ、足で行動し、将来を見据えた感性と情熱を持った小金井育ちの西岡君が最適者です。

古畑俊男さん

〔義足のトライアスロン選手 中町在住〕



小金井市トライアスロン連合会長としての西岡さんと長くお付き合いをしております。年に一度、学芸大学で開催される「小金井アスロン大会」。いつも忙しい中、話をつけなければならない方、用意しなければならない物、限られた時間の中できっちりミッションをこなす実直な姿勢。それでいて何方ともうちとける人柄。これからの小金井に必要な男です。頑張れ! 西岡真一郎さん!

吉田晶子さん

〔行政書士 関野町在住〕



西岡さんは、真面目で情熱家。笑顔が素敵で、仲間思い。地域活動に熱心で、小金井が大好きで、何事にも一生懸命取り組んでいる姿を見てきました。私は現在、二児の母。緑ゆたかな小金井で、安心して子育てをしたいと思っています。子どもたちの大切なふるさととなる小金井の未来を、西岡さんの若い力と情熱に託したいと思えます。小金井育ちで、小金井のことをよく知っている西岡さんにしかできないことが、かならずあります。期待しています。頑張ってください!



小金井の
魅力UP!



市民力
結集!

西岡真一郎さんのプロフィール

小金井で育ってきた西岡真一郎さんのこれまでを写真で振り返ってみました。

◆1969年5月武蔵野市に生まれ(写真1)、小金井市に転入。小金井南小学校(2)で野球少年として過ごし、小金井第二中では少々やんちゃで卒業。都立清瀬高等学校へ。器械体操(3)に熱中しながら卒業。獨協大学経済学部経営学科卒業後に自由民主党本部事務局。尊敬する武村正義さん(元滋賀県知事、元衆議院議員、元大蔵大臣)とともに新党さきがけへ移り本部事務局へ。その後、米国政府インターナショナル・ビジター・プログラムへ単身訪米(4)。1997年小金井市議会議員に無所属の最年少議員として初当選(2期8年)。行政改革、議会改革、まちづくり等に取り組む。2005年に東京都議会議員に当選(民主党・2期8年)。経済・港湾委員会委員長、築地市場の移転・再整備に関する特別委員会小委員会委員長など要職を歴任(5)。小金井桜の保全(6)や花粉症対策、自らも参加しトライアスロンの普及(7)や障がい者や高齢者の皆さんにも暮らしやすいまちづくりを進める(8)。東日本大震災では、都の支援を進めるとともにボランティア活動にも参加(9)。2013年に3期目に挑むも惜敗。チャイルド社グループパピーナ本天沼保育園事務長に(10)。2015年6月決意を胸に秘め民主党を離党、9月に保育園を退職し、地元小金井を歩きながら小金井の良さを再確認(11)、課題解決と未来をつくるために奮闘中(12)。趣味は、世界遺産熊野古道巡り(13)、家庭菜園、サイクリング、こだわりのビーフシチューづくり。特技は、いつでも阿波ダンサーになれること(14)



11



14



13



4



5



1



2



3



6



7



8



9



10



12

迷うな、 まっすぐに



西岡真一郎 さんに聞く

閉塞感を打ち破れ

Q 今の小金井は？

西岡真一郎：今、聞こえてくるのは「小金井市にビジョンを」、「もっと市民の声を市政に反映して」、「もっと明るい話題を」、「市役所のより一層の活性化を」などの声です。総じて感じられるのは閉塞感です。これからの少子高齢化の課題や市のシンボルでありながらも減少していく豊かな緑、厳しい市の財政状況、市庁舎をめぐる問題など長年の市政課題も多く残されています。このままでは小金井市が厳しい都市間競争の時代を生き抜くことができません。

一方で、わがまち小金井には、たくさんの魅力、市民力や地域力があるふれています。多様なジャンルにわたり活発に展開される市民活動、小さい頃の遊び場だった野川やくじら山に象徴される水と緑の自然環境、これら小金井の「宝」をさらに発見し、集めて、むすびつければ、もっと魅力のある、もっと誇りのもてる小金井市に生まれ変わることができる、閉塞感を打ち破れる、そう確信しています。

Q 今、必要なのは？

西岡真一郎：新しい小金井のビジョンをつくるための幅広い市民による徹底的な参加です。中途半端、アリバイづくりのような市民参加はもうやめにしましょう。あれこれ文句を言っているだけ、批判のための批判ではなく、一歩前に進まなくてはなりません。迷っている場合はありません。主義主張は違っていい。いろいろな立場、意見を持つ人が集まり、互いを尊重しながら徹底的に議論する。それも楽しみながら明るく。そんなオール小金井の市民参加が新しい小金井をつくれるのです。

とはいえ、簡単ではありません。多くのハードルが待ち構えているでしょう。しかし、迷わず真っ直ぐに進まなくてはなりません。市民のために、市民のみなさまとスクラムを組み、未来のために先頭で働きます。一緒に歩んでください。



詳しくはこちらへ



小金井が好きだ!

小金井の未来をつくる会 facebookはこちら

<https://www.facebook.com/snishiokajp>



西岡真一郎 facebookはこちら

<https://www.facebook.com/nishikashinichirou>

